

明治安田生命 社会貢献活動

少子化対策の取組み「Hello! Baby 奨学金プログラム」が 第5回キッズデザイン賞「優秀賞」を受賞！

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、少子化対策に資する取組みとして「助産師育成支援『Hello! Baby 奨学金プログラム』」を実施しています。このたび「第5回キッズデザイン賞」（主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会、後援：経済産業省）において、“子どもたちを産み育てやすいデザイン”として「優秀賞（ソーシャルキッズサポート部門）キッズデザイン協議会会長賞」を受賞しました。

今回の受賞は、「少子化対策の重要な視点として、助産師などの産科医療スタッフの確保」という命題に取り組んだ意欲的な試みである。助産師をめざす学生は実習等によって費用もかかり、時間的な融通もききにくいためこうした奨学金制度は社会的な意義は高い。保険という本業を通じたCSRの取組みとして、出産・子育てに寄与する点を高く評価する（審査委員コメント）という観点で選考いただいたものです。なお、当社は、昨年度に「子どもの命・安全を守る地域貢献活動『地域安全マップづくり教室』」が“子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン”として優秀賞（キッズセーフティ部門）を受賞しており、今回とあわせ2部門での受賞となりました。

当社は、引き続き「子どもの健全育成への貢献」を社会貢献活動の重点分野と位置付け、さまざまな地域・社会貢献に努めてまいります。

1. 助産師育成支援「Hello! Baby 奨学金プログラム」の概要

- ・少子化がいっそう進展するなか、周産期の医療安全に向けて、国や地方自治体においてさまざまな対策が進められていますが、とりわけ産婦人科・産科医師の減少、助産師の絶対数の不足など「産科医療スタッフの確保」が大きな課題となっています。
- ・こうした状況を鑑み、社団法人日本助産師会が実施する「助産師をめざす人のための奨学金制度」の趣旨に賛同し、「Hello! Baby 奨学金プログラム」として、当社のこども保険の保有契約件数に応じた金額を、毎年、当社経費の中から寄付しているものです。
- ・2010年度から開始し、これまでに、社団法人日本助産師会を通じて、助産師学生31人に奨学金（年額30万円）を支給しています。

2. 「キッズデザイン賞」について

- ・「キッズデザイン賞」は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つを顕彰する制度です。子どもに対する配慮がなされた良質な商品や施設、プログラム、調査研究活動など幅広い分野を表彰の対象としており、受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められます。



以上